

2023

4/28^F_R

熟成酒シンポジウム

国税庁では、日本酒の付加価値向上の取組支援の一環として、近年、注目が高まりつつある「熟成酒」について専門家の方々がその魅力を語るシンポジウムを開催します。

贅沢に時間をかけて熟成させた日本酒は、単純な変化に留まらない、新しい価値を愛飲家にもたらしめます。熟成酒が日本酒の概念を変えていく可能性について、このシンポジウムで感じていただきたいと思います。

【開催概要】

日時 : 2023年4月28日(金) 15:00~17:00
場所 : 三田共用会議所 講堂 (東京都港区三田2-1-8)
定員 : 来場者 約100名 ・ オンライン視聴 約200名
※来場及びオンライン共に事前申し込み制

【開催プログラム】

1. 開催趣旨説明 (国税庁 酒税課長)
2. 熟成酒市場拡大に向けた様々な取組の紹介
(古昔の美酒、長期熟成酒研究会、刻SAKE協会)
3. 講演「熟成酒の科学的魅力」(酒類総合研究所)
4. ディスカッション

【出演者】 ※組織名五十音順

○古昔の美酒



安村 亮彦
(株匠創生 代表取締役)

○長期熟成酒研究会



本田 眞一郎 会長
(株本田商店 代表取締役)

○刻SAKE協会



増田 徳兵衛 会長
(株増田徳兵衛商店 代表取締役)



伊藤 淳 事務局長
(資)愛知屋)



上野 伸弘 常任理事
(『酒茶論』オーナー)

○独立行政法人酒類総合研究所



福田 央
(理事長)

○日本酒造組合中央会



宇都宮 仁
(日本酒造組合中央会 理事)



ボルジギン・ソリナ
(品質・評価研究部門
研究員)

【参加申し込み要領】

次のQRコードより、留意事項を確認の上で申し込み願います。

※国税庁HP「お酒に関する情報」でも申し込みいただけます。

※ご参加は20歳以上の方に限らせていただきます。



主催：国税庁

